

整理番号	整-R04-07	指定年月日・指定番号	令和4年8月5日(第4条) 令和5年2月3日(第4条)・指-210 令和5年9月5日(第4条)	所在地 (地番)	保土ヶ谷区川島町522番3の一部、 <del>仏向西(筆界未定1832番1、1832番2、1832番3、1833番2、1834番1、1834番2、1835番1、1835番2、1835番7、1836番1、1837番、1838番1、1838番2、1839番1、1839番2、1839番3、1840番1、1840番2、1841番1、1841番2、1841番3、1841番4、1841番5、1843番1、1844番1、1844番2、1844番3、1845番1、1849番1、1862番2、1862番3、1863番2及び青地)の一部</del>	
調製・訂正年月日	令和4年8月5日調製(新規指定)、令和5年2月3日訂正(追加指定)、令和5年2月15日訂正(一部解除)、令和5年3月2日訂正(詳細調査)、令和5年3月28日訂正(形質変更1届出、搬出1届出)、令和5年6月5日訂正(形質変更1中間報告、一部解除2)、令和5年6月29日訂正(形質変更2届出)、令和5年9月5日訂正(追加指定2)、令和5年9月25日訂正(一部解除3)、令和5年10月19日訂正(形質変更3、搬出3届出)、令和6年2月7日訂正(詳細調査)					
形質変更時要届出区域の概況	事業所敷地	面積	<del>100㎡(R4.8.5)</del> 1,108.79㎡(R5.2.3)	<del>1,008.79㎡(R5.6.5)</del> 1,108.79㎡(R5.9.5)	928.01㎡(R5.9.25)	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨						
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
土地の所有者等の意向により、試料採取等の省略(規則第14条)した土壤汚染状況調査の結果により指定された						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
形質変更時要届出区域の一部について、省略した調査の過程を改めて実施した結果、土壤含有量基準に適合することを確認した。(R5.2.15一部解除) 形質変更時要届出区域の一部について、土壤汚染の除去(基準不適合土壤の掘削による除去)が講じられた。(R5.6.5、R5.9.25一部解除)						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和4年6月30日 令和5年1月20日 (追完・詳細調査)	セレン及びその化合物		<del>含有量基準</del> ・ <del>溶出量基準</del> 第二溶出量基準		株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
	令和4年11月10日 令和5年2月27日 (詳細調査)	鉛及びその化合物		<del>含有量基準</del> ・ <del>溶出量基準</del> 第二溶出量基準		株式会社オオスミ
	令和5年6月30日 令和6年2月2日 (詳細調査)	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ <del>溶出量基準</del> ・第二溶出量基準		株式会社オオスミ

	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法	
土地の形質の変更の実施状況	1	令和5年3月22日 (令和5年4月17日)	令和5年4月28日	土壌の掘削	横浜市	有・無	分別等処理 浄化(抽出-洗浄処理)
	2	令和5年6月23日 (令和5年7月10日)	令和5年7月21日	土間撤去、土壌の掘削、健全土壌の埋戻し	横浜市	有・無	分別等処理
	3	令和5年10月13日 (令和5年10月30日)	令和6年2月5日 予定	土間撤去、土壌の掘削、健全土壌の埋戻し	横浜市	有・無	分別等処理

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。